

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録			
招 集 期 日	平 成 2 9 年 1 月 2 6 日 (木)		
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室		
開 会	1 月 2 6 日 午 前 9 時 3 0 分		
閉 会	1 月 2 6 日 午 前 1 1 時 4 5 分		
教 育 長	戸ヶ崎 勤		
教 育 長 ・ 委 員 出 席 状 況	戸ヶ崎 勤	出 席	
	仙 波 憲 一	出 席	
	吉 田 辰 行	出 席	
	鈴 木 晃	出 席	
	土 肥 美 奈 子	出 席	
説 明 員	鈴木教育部長、渡部教育政策室長、栗津副参事、熊谷副参事、		
	星野学務課長、教育政策室 山根担当課長、細井学校給食課長、		
	津田生涯学習課長、教育総務課 諏訪村主幹		
書 記	教育総務課総務担当 山本主任		
傍 聴 人	1 人		

会議の経過及び結果

教育長

今年最初の教育委員会になりました。本年も教育委員会の一層の活性化等に向けて、昨年同様よろしくお願い申し上げます。

実は毎年正月に楽しみにしていることがあります。それは、年賀状、新聞、書物、Web上などから、金言、俚諺、箴言等に出会えることです。日頃は出会っても心にゆとりがないので見逃しているのですが、正月は多少のゆとりがあるのでそれらが目や心にとまります。たくさんあるのですが、その一部だけ紹介しますと、

・「なぜ、先生の言うことを聞かなきゃいけないんですか？」に何と答えますか。

・世の中を乗り越える道具をいくつもたせてあげられるかが親の役目。

・月40万歩、300kmのウォークを続けて25年になりました。やり抜く力を自ら育成しています。

・お祝いのときのスピーチは、短く縮めて言うから「祝（縮）辞」です。5分も10分も話すのは、祝辞といわず「長辞」と言います。子供への注意も1分と3分と5分では違ってきます。1分以内は叱ると言います。3分間もガミガミ言うのは怒ると言います。それが5分も続いたら、脅しとかイジメです。言葉は、叱ることも短く、教えることも短くわかりやすくする。これが躰であり教育の基本だと思います。

・「3つのしんせつ」を家庭教育（共育）の理念として提唱します。①他人に親切、②自分（身内）に辛接、③子供に深説

・中学3年までは、一日一回父母は子供の肩や手に触れるべきです。これが本当の手当です。最初はいやがるかも知れませんが、慣れて習慣となると、情緒が安定し、非行・暴力などない人間性豊かな人となります。

教育長

それでは、ただ今から、平成29年第1回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。

	<p>初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということでよろしいでしょうか。</p>
各委員	了承
教育長	それでは、会議録に御署名をお願いします。
各委員	署名
教育長	<p>次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。次の案件については、議会提出案件、議会報告案件及び個人情報となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお諮りいたします。</p> <p>議案第1号 平成28年度一般会計教育委員会関係2月補正予算(案)について</p> <p>議案第2号 平成28年度一般会計教育委員会関係3月補正予算(案)について</p> <p>議案第3号 平成29年度一般会計教育委員会関係予算(案)について</p> <p>議案第4号 平成29年度海外留学奨学事業特別会計予算(案)について</p> <p>議案第5号 戸田市教育委員会表彰について</p> <p>報告事項⑦ 戸田東小学校・戸田東中学校の建替えに伴う設計について</p>
各委員	異議なし
教育長	それでは「議案第1号から議案第5号、報告事項⑦」は、秘密会とすることに決定いたしました。
教育長	<p>はじめに、「教育委員提案について」御報告いたします。先月の教育委員会にて委員より御提案のあった件について報告がございます。</p> <p>① 戸田市コミュニティ・スクール推進構想について（土肥委員提案）</p> <p>② 戸田市の児童生徒の体力について（鈴木委員提案）</p> <p>なお、吉田委員から御質問いただきました、PISA結果の読解力の低下につきましては、次回以降に御報告いたします。</p>

	<p>それでは、まず、土肥委員から御提案のありました「教育委員提案①戸田市コミュニティ・スクール推進構想について」事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>①戸田市コミュニティ・スクール推進構想について報告します。</p> <p>昨年末に2020年度（平成32年度）から実施される次期学習指導要領の答申が中教審の北山会長から松野文部科学大臣に手交されました。</p> <p>今回の答申では、子供たちの教育の在り方が「新たな事態」に直面していることが強調され、変化の激しい時代に子供たちに付けていく力は、多様な人々との関わりや、様々な経験を重ねていく中で育まれるもので、学校のみで育まれるものではないと言及しています。</p> <p>これからの教育課程には、社会の変化に目を向け、教育が普遍的に目指す根幹を堅持しつつ、社会の変化を柔軟に受け止めていく「社会に開かれた教育課程」としての役割が期待されています。この「社会に開かれた教育課程」は、答申の中でも29回繰り返し謳われており、今回の答申のキーワードのひとつでもあります。そのポイントについて、次の3点が示されています。</p> <p>1つ目は、教育課程を介して、よりより社会を創るという目標を社会と共有していくこと。</p> <p>2つ目は、教育課程において求められる資質・能力を明確化し、育てていくこと。</p> <p>3つ目は、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること。</p> <p>これまでも「地域に開かれた学校」と言われていましたが、さらに一歩踏み出し、「地域とともにある学校」への転換が求められており、そのための重要なツールとなるものが「コミュニティ・スクール」です。</p> <p>この「コミュニティ・スクール」は、学校と保護者や地域の方が、と</p>

もに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みと捉えております。その際、事業母体となるのは、保護者や地域の代表者等で組織される「学校運営協議会」となります。

具体的には、資料なかほどの図を御覧ください。これまでも本市の小・中学校は、左側にあるように、PTA、学校評議員、学校応援団、地域の関係機関等と連携協力しながら学校運営を進めてきました。今後は、この関係を生かしつつ、コミュニティ・スクールに発展させることで、右側のように「学校運営協議会」をおき、学校運営の基本方針の「承認」を行うとともに、教育活動などについて「意見」をいただくことで、さらに「地域とともにある学校」づくりを進めていくことができるようになると考えられます。

先週の1月12日には文部科学省から講師を招聘し、校長対象の研修会を開催しました。そこで、ある校長先生から「コミュニティ・スクール導入の主なメリットは何か」という質問がありましたが、文科省担当者は、次の3つのメリットを述べていました。

1つ目は「子供を育てる組織的・継続的な体制が構築されるといった、持続可能性があること」、2つ目は「地域で子供を育てることの当事者意識や役割分担といった、社会総掛かりでの学校運営が可能になること」、3つ目は「目標・ビジョンを地域と共有した協働が可能になること」です。

他にも熱心に質疑応答が繰り返され、研修後は、校長先生方は「コミュニティ・スクール」の理解を深められ、そのよさについて納得されているように感じました。なお、教頭先生については、2月上旬に県主催のコミュニティ・スクールフォーラムにPTA代表者と出席し、研修をしていただく予定です。

教 育 長

何か御質問等がありましたら伺います。

委 員

学校運営協議会の構成員は、どのように選ぶのでしょうか。

事務局	本市では、学校評議員制度をはじめとして、PTA、学校応援団、おやじの会等、保護者や地域の協力を得た教育活動が根付いておりますので、学校からの推薦等も踏まえつつ、幅広い分野から優れた人材を教育委員会において登用することになると考えております。
委員	学校運営とありますが、学校経営との違いは何でしょうか。
事務局	文部科学省において両者を明確に定義づけて使い分けているのかは定かではないですが、学校運営は、校長のリーダーシップのもと、教育目標に向かって教育活動をすすめること、学校経営は、人的配置などがその最たるものだと思いますが、教育活動の基本方針や基本理念を定め、どのような子供に育てたいのか、それをどのように実現していくのかといったような、より広い意味になると捉えております。ただし、運営の基本方針ということですので、実態としては経営と運営で綺麗に整理できるものではないのかもしれませんが。
委員	目指す児童生徒像など方針を理解してもらおうということですね。
教育長	埼玉県のコミュニティ・スクール設置状況はどうですか。
事務局	埼玉県は遅れている状況です。全県で10校程度です。
教育長	山口県では、小・中学校は全てコミュニティ・スクールに指定されています。事務局から報告があったとおり、埼玉県のコミュニティ・スクール設置状況は遅れており、この数年間で設置が加速すると思われれます。本市でも従来の組織等を統合・発展しつつ、コミュニティ・スクール設置に向けて準備を進めてまいります。
教育長	他に御質問等がないようですので、続きまして、鈴木委員から御提案のありました「教育委員提案② 戸田市の児童生徒の体力について」事務局より説明願います。
事務局	②戸田市の児童生徒の体力について報告します。 資料2ページを御覧ください。本市と全国の平均値の比較一覧表です。

	<p>小学校5年および中学校2年において、戸田市は男女ともに体力平均点が全国平均を上回っております。</p> <p>資料3ページを御覧ください。これは、戸田市の小学校5年生の男女における体力合計点の過去5年間にわたる経年変化を示したものであり、着実に体力合計点がアップしているのがわかります。</p> <p>資料4ページは、中学校2年生のもので、過去5年間で男子は0.43ポイントダウン、女子は0.31ポイントアップしています。</p> <p>資料5～6ページは、戸田市の児童生徒の体力について示したものであり、全国平均を上回っているものについては、赤字で示してあり、そのほとんどが全国平均を上回る結果となっております。</p> <p>課題としては、小学校は握力、中学校はハンドボール投げが男女ともに全国平均を下回っている結果となりました。</p> <p>今後も、課題となる握力、ハンドボール投げを含め、戸田市の児童生徒の体力向上に努めてまいります。</p>
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	握力が全国平均を下回っている原因については把握していますか。
事 務 局	鉄棒や雲梯が弱い傾向があり、グーパー運動など握力強化に取り組んでおります。
委 員	とだっ子は、学力は高いが体力は低いと思っていました。しかし、ほとんどの種目で全国平均を上回っており、知・徳・体のバランスが良いと思います。
委 員	<p>全国平均と比較して一喜一憂するのではなく、その学年でどのレベルの体力が必要なのか、指標があると良いのではないかと思います。</p> <p>極端な話、走るのが速ければいいのでしょうか、遅くてもいいではありませんか。基礎体力、ミニマムスタンダードを戸田市教育委員会とし</p>

	て定めたらいかがでしょうか。
教 育 長	確かに、全国平均との比較だけでなく、市民の方にもわかりやすく、課題解決できるような示し方を今後検討したいと思います。
教 育 長	<p>他に御質問等がないようですので、続きまして、「報告事項」について申し上げます。本日は「その他」を含めまして、8件の報告がございます。</p> <p>① 行政と教育ネットワークの分割について</p> <p>② 戸田市立小・中学校平成28年度卒業式及び平成29年度入学式等の日程について</p> <p>③ 平成28年度戸田市教育フェスティバルの実施について</p> <p>④ 戸田市小・中学校児童生徒プレゼンテーション大会の実施について</p> <p>⑤ 第40回公民館まっりの開催について</p> <p>⑥ 戸田市立図書館の特別整理期間について</p> <p>⑦ 戸田東小学校・戸田東中学校の建替えに伴う設計について</p> <p>⑧ その他</p> <p>秘密会となる⑦以外の詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
事 務 局	<p>①行政と教育ネットワークの分割について報告します。</p> <p>平成27年の日本年金機構の情報セキュリティ事案及び平成29年7月から国・自治体を通じたマイナンバーを活用したオンラインの情報連携が始まることを受けて、総務大臣から全国自治体へ情報セキュリティ対策について抜本的強化の要請がありました。</p> <p>この要請を受け、これまで利用していた行政側ネットワークが完全分離されることとなり、教育側で新たにインターネット利用基盤を構築す</p>

	<p>ることとなります。</p> <p>資料1 ページを御覧ください。現在のネットワーク図です。</p> <p>図の下側が学校と教育センター、中央に書かれた楕円が市内のネットワーク網です。現在、黄色の矢印で示されたとおり、学校から市内のネットワーク網を通じて行政の情報政策統計課所管のインターネット接続基盤を利用し、インターネット上の様々な機能を利用してまいりました。</p> <p>資料2 ページを御覧ください。今後のネットワーク図です。</p> <p>行政側は右に示した新総合行政情報ネットワークを構築いたします。これは、これまでのインターネット接続基盤と完全分離するセキュリティに特化したネットワークとなるものです。インターネットに接続する基盤となるサーバー群が県セキュリティクラウドを経由してインターネットを利用することとなり、埼玉県が情報の出入りを管理するものですが、教育側の利用ができません。</p> <p>資料3 ページを御覧ください。このことから、情報政策統計課と協議し、教育側情報ネットワークのためのインターネット接続基盤を整備することとなりました。整備にあたっては、文部科学省から教育用情報セキュリティポリシーを作成する旨通知があり、現況では求めるべきセキュリティレベルを確定できないため、可能な限り現状に合わせ、必要最低限の構成とするものです。</p> <p>平成29年6月以降については、新たに構築された教育側インターネット接続基盤を利用し、総合行政ネットワークや行政側のインターネット接続基盤は利用できなくなります。なお、国や県などと一部メールの送受信や行政ネットワークを利用しなければならないものがありますので、専用端末を配置いたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>②戸田市立小・中学校平成28年度卒業式及び平成29年度入学式等の日程について報告します。</p> <p>平成28年度卒業式は、中学校が3月15日（水）、小学校が3月22</p>

	<p>日（水）に挙行されます。また、平成29年度入学式は、小・中学校ともに4月10日（月）に挙行されます。小学校は午前中に、中学校は午後に実施することとなっております。なお、学校により開式の時間が異なっております。</p> <p>小・中学校の卒業式及び入学式では、教育委員の皆様方に戸田市教育委員会の言葉を述べていただいております。教育委員御出席以外の学校につきましては、教育委員会事務局職員が参列する予定でございます。</p> <p>御参列いただく学校の案につきましては、次回2月の教育委員会定例会にて御提案いたします。</p>
事務局	<p>③平成28年度戸田市教育フェスティバルの実施について報告します。</p> <p>去る1月10日（火）に戸田市文化会館にて実施いたしました教育フェスティバルについて報告いたします。</p> <p>資料5ページを御覧ください。参加者数については、合計で577名でした。新井紀子氏の「人工知能が大学入試を突破する時代、人は何をすべきか？」の講演及び白水始氏の「新しい時代に求められる資質・能力の育成」の講演をいただき、有意義な研修となりました。</p> <p>資料6ページは、教員アンケートから抜粋した感想です。</p>
事務局	<p>④戸田市小・中学校児童生徒プレゼンテーション大会の実施について報告します。</p> <p>去る1月14日（土）に新曽福祉センターにて実施いたしましたプレゼンテーション大会について報告いたします。</p> <p>資料7ページを御覧ください。参加者数については、児童生徒53名を含む、合計190名でした。</p> <p>ソニー・グローバルエデュケーション事業戦略ディレクター菊池裕史氏によるプレゼンのデモンストレーションも行われ、児童生徒が「プレ</p>

	<p>ゼンテーションってなんだろう」ということを考えることができました。</p> <p>なお、戸田東小と戸田東中が大会グランプリとなりました。</p>
事務局	<p>⑤第40回公民館まつりの開催について報告します。</p> <p>公民館まつりは、「であい・ふれあい・まなびあい」をテーマとして、資料8ページのとおり、市内3公民館で2月18日(土)～3月5日(日)にかけて開催いたします。</p> <p>今年で40回を迎える公民館まつりは、地域に根ざした公民館活動の普及と地域文化の発展・向上を目指して、各公民館に所属するサークルの活動発表や、作品展示を主体として実施しますが、市民の皆さんの催しなどの参加も企画しております。</p> <p>各公民館とも地域の小・中学校の児童生徒の絵画や書などの作品の展示も行います。</p>
事務局	<p>⑥戸田市立図書館の特別整理期間について報告します。</p> <p>戸田市立図書館条例第6条第5号の規定に基づき、図書館本館、分館及び分室の蔵書点検のため、毎年1回15日以内の休館日を設けるものです。なお、郷土博物館についても図書館本館と同期日で休館します。特別整理期間の実施施設・実施期間・休館日数は、資料9ページのとおりです。</p>
教育長	次に⑧その他ですが、事務局より何かございますか。
事務局	特になし
教育長	以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
教育長	<p>報告事項①について、今回のネットワーク分離により、独自のインターネット利用基盤を運用することで学習系が使いやすくなります。</p> <p>今年度、那須塩原市、大阪市に視察に行ってみりましたが、文科省</p>

	から示されるであろう指針を参考として、モバイルワークなども検討していきたいと考えています。
教 育 長	報告事項③・④に関し、実際に教育フェスティバルやプレゼンテーション大会に御参加いただいた感想がありましたらお聞かせください。
委 員	教育フェスティバルについて、大変興味深く拝聴いたしました。可能であるなら、白水先生には教員研修をしていただきたいと思いました。
委 員	資料6 ページの教員アンケートを読むと、講演内容がきちんと受け止められており、先生方に伝わっていると思いました。また、なぜ授業改善が必要なかわかりました。
委 員	プレゼンテーション大会は大変素晴らしかったです。子供たちの分析能力が素晴らしく、また、タブレットを自在に操っており、これからの時代の姿を見せていただきました。もっと広い会場で、もっと多くの方々に見ていただきたいと思いますので、ぜひ来年は文化会館で実施してください。
委 員	プレゼンテーション大会は期待以上のものでした。もっと多くの方々に見ていただきたいです。先程コミュニティ・スクールについて報告がありましたが、地域の方々にも見ていただきたいです。次回、更なる発展を期待しています。
教 育 長	次に、次第の6その他の「次回の教育委員会の日程（案）」について、事務局より説明願います。
事 務 局	次回、教育委員会定例会の日程ですが、2月16日（木）午前9時30分からの開催について、お伺いいたします。
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおりでよろしいでしょうか。
各 委 員	了承
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおり

	決定いたします。次に、その他ですが、事務局から何かございますか。
事務局	特になし
教育長	来月の教育委員提案のテーマについて委員から何かございますか。
委員	今年度、Teach for Japan から教員を派遣していただいておりますが、来年度以降の連携について報告してください。
事務局	承知いたしました。
委員	先月、戸田市教育基金条例について審議しましたが、2月臨時議会に提案後のスケジュールや基金の使途について報告してください。
事務局	承知いたしました。
委員	議案第3号で、平成29年度予算について説明があると思うのですが、具体的なICT整備内容について報告してください。
事務局	承知いたしました。
委員	新しい言葉として、「プログラミング教育」というものが出てきました。わかるようでわからないので、プログラミング教育とは何なのか、できればシリーズで研修をしてください。
事務局	承知いたしました。
教育長	それでは、「報告事項⑦、議案第1号から議案第5号」を議題といたします。秘密会とすることに決定しておりますので、説明員で議案に係る職員以外は退席願います。
	【関係者以外の退席を確認後、報告事項⑦を報告】
教育長	次に、「議案第1号 平成28年度一般会計教育委員会関係2月補正予算（案）について」を事務局より説明願います。
事務局	先月の教育委員会で、戸田市教育基金条例の制定について議決をいた

	<p>だいたのところですが、戸田市名誉市民である、戸田中央医科グループの中村隆俊会長から、本市在住の中学生・高校生の教育の向上・振興のため、2億円の寄附をいただきました。その寄附金を教育基金へ積み立てるための増額補正です。</p>
教 育 長	<p>以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
委 員	<p>特になし</p>
教 育 長	<p>それでは、特に質問等がないようですので打ち切ります。議案第1号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。</p>
委 員	<p>異議なし</p>
教 育 長	<p>異議なしと認め、議案第1号は提案内容のとおり議決いたします。</p>
教 育 長	<p>次に、「議案第2号 平成28年度一般会計教育委員会関係3月補正予算（案）について」を事務局より説明願います。</p>
事 務 局	<p>今回の補正は、歳出についての減額補正です。まず、図書館・郷土博物館の市史編さん刊行事業に係る減額補正です。これは、契約差金が生じたことによるものです。</p> <p>続いて、教育総務課の小学校施設管理費と中学校施設管理費に係る減額補正です。これについても、契約差金が生じたことによるものです。</p> <p>次に、学校給食課の学校給食センター管理運営費と単独校調理場管理運営事業に係る減額補正です。これは、光熱水費の減が生じたことと、契約差金が生じたことによるものです。</p> <p>最後に、教育総務課の奨学資金貸付事業に係る減額補正です。これは、今年度の貸付額が確定したことによる減額です。</p>
教 育 長	<p>以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
委 員	<p>特になし</p>

教育長	<p>それでは、特に質問等がないようですので打ち切ります。議案第2号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
教育長	<p>異議なしと認め、議案第2号は提案内容のとおり議決いたします。</p>
教育長	<p>次に、「議案第3号 平成29年度一般会計教育委員会関係予算（案）について」を事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>資料4ページを御覧ください。課別、大事業ごとに説明いたします。特に各事業について、平成28年度はと大きく増減のあるもの、新たな事業について、概要を説明いたします。</p> <p>はじめに教育総務課です。</p> <p>教育委員会事務局費は、パート賃金、各種団体の負担金等に対する支出です。平成28年度は、教育長室のICT機器、テーブルを備品として購入しましたので、平成29年度は、その分が減額となっております。</p> <p>小学校及び中学校施設管理費は、小中学校の消耗品、光熱水費、施設・設備の修繕、管理業務委託等の経費のほか、平成29年度はインターネット利用基盤整備、校務支援システムを含む教員用パソコン、図書室の蔵書管理システムの入替に伴う経費、教育ICT総合サポートの委託料等が増額となっております。その他、新曽北小学校浄化槽の一部の修繕、戸田東中学校の教室修繕の経費です。</p> <p>小学校及び中学校簿品管理費については、平成28年度は学童等災害共済事業の廃止に伴う余剰金を備品購入費に充当していただきましたので、平成29年度はその分が減額となっております。新規のものとしては、防犯用のネットランチャーを購入いたします。</p> <p>小学校及び中学校施設整備事業は、美谷本小・笹目東小の外壁・屋上防水改修、戸田東小・中学校改築等工事設計業務に対する支出です。また、戸田中の外壁・屋上防水改修、中学校3校の武道場天井の耐震改修</p>

の経費です。大規模改修が一通り終了したことから、全体としては減額となっております。

入学準備金貸付事業は、平成28年度は管理システムのバージョンアップの委託料が計上されていたことから、平成29年度は減額となっております。

奨学資金貸付事業は、近年の実績状況から減額いたしました。

新規事業の人財育成奨学資金給付事業は、議案第1号で御説明いたしました教育基金を活用し、事業を啓発するための印刷製本費と基金の預金利子を基金に積み立てるものです。この事業の詳細については、現在、運用条例を検討中で、6月議会への提案に向けて準備を進めているところです。

次に、学務課です。

学校教育事務費は、教職員人事システムの開発業務とシステム機器の賃借料の経費です。

就学援助事業は、就学援助システムの更新及びマイナンバー利用事務に対応できるための開発費用等です。

学校保健事業は、産業医3名の増加とストレスチェックの業務委託料の経費です。

小学校管理運営費は、臨時職員と交通指導員の増員の伴う経費です。

中学校管理運営費は、臨時職員の増員の伴う経費です

次に、教育政策室です。

学校教育指導事業は、ICT教育支援業務と補修授業業務が減額となりました。

生徒指導支援事業は、防犯ブザーがトラック協会から贈呈されることからその経費を減額するものです。

中学校教育振興費は、平成28年度は教員用のデジタル教科書の費用を計上しましたが、平成29年度はその分が減額となっています。

次に、教育センターです。

就学・教育相談事業は、小学校自己肯定感育成事業の新設により、学校経営アドバイザー、小学校スクールカウンセラー、21型スキル育成アドバイザー等に係る経費の増額です。

研究・研修事業は、教職員等の専門研修、課題解決型研修、中学校学力調査に係る経費の増額です。

次に、学校給食課です。

学校給食センター管理運営費は、学校給食センター調理等業務の委託に伴う増額です。

次に、生涯学習課です。

生涯学習事業は、平成28年度は第4次戸田市生涯学習推進計画の策定に係る経費を計上しましたが、平成29年度はその分が減額となっております。

文化財保護事業は、戸田東小・中の建替えに伴い、東中にある文化財整理室を喜沢小学校に移転するための費用、新曾沖内馬頭観音像の保存に係る経費を計上しております。

最後に図書館・郷土博物館です。

図書館管理運営費は、あいパルにある図書館上戸田分館の指定管理料の増額が主なものです。

市史編さん事業は、平成28年度は市制施行50周年記念事業である戸田市史の刊行に伴う経費を計上しましたが、平成29年度は、その分が減額となっております。

彩湖自然学習センター管理運営費は、彩湖自然学習センター開館20

	周年記念事業に係る印刷製本費の増額です。
教 育 長	以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	小学校スクールカウンセラーは完全市費ですか。
教 育 長	そのとおりです。小学校からきめ細やかに対応し、ひとりひとりの心に寄り添うことを目指しています。小学校へのスクールカウンセラーの配置は画期的なことで、財政厳しき折、市長に御理解いただき感謝しております。
委 員	先日、新曽北小に学校訪問に行った際、照明がLED照明に変わっており、学校が明るくなったように感じました。全学校にLED照明を導入することはできませんか。
事 務 局	大規模改修の時にあわせて順次実施いたします。
教 育 長	それでは、他に質問等がないようですので打ち切ります。議案第3号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
委 員	異議なし
教 育 長	異議なしと認め、議案第3号は提案内容のとおり議決いたします。
教 育 長	次に、「議案第4号 平成29年度海外留学奨学事業特別会計予算(案)について」を事務局より説明願います。
事 務 局	<p>本事業は、本市将来の発展に資する有用な人材を育成することを目的とし、戸田市民の世帯の子で海外に留学する者に対し、奨学資金及び渡航費用を給与しております。</p> <p>まず、平成29年度の海外留学奨学事業特別会計の歳入歳出予算の総額を、それぞれ869万1千円とするものです。歳出の主なものは、款1の事業費で、留学生への交付金です。平成29年度新規決定者8名分と過年度決定者で留学2年目の者2名分の奨学金の合計845万円です。</p> <p>歳入の主なものは、款2の繰入金で、交付金に充てるものを海外留学</p>

